

2005年9月16日

AOCホールディングスとの業務提携強化について

当社は、AOCホールディングス株式会社（以下AOCHD）と業務提携を強化することに合意し、これに伴い、AOCHDが処分する自己株式を取得することといたしましたのでお知らせいたします。

当社はAOCHDの100%子会社である富士石油(株)と千葉地区においてコンビナートを形成し、ナフサ・ベンゼン等の基幹原料の供給を受けていることに加え、パイプ等のインフラの活用においても緊密な関係を構築しています。また、近年は、隣接する工場間の低位熱の相互有効利用に関する研究を進め、現在、試運転を実施する段階に至っています。当社は、今回の株式追加取得を通じ、こうした同社との関係を一層強化し、石油化学事業にとって最も重要な基幹原料の安定的な確保を図るとともに、相互補完による技術面、設備面での効率化を進め、千葉工場の競争力強化に努めてまいり所存です。

また、当社は現在、サウジアラビアのラービグにおいてサウジ・アラムコ社と共同で、世界最大級の石油精製と石油化学の統合コンプレックスの建設を進めており、初めて石油精製事業にも携わることになります。AOCHDグループはサウジアラビアでの豊富な事業経験に加え、石油精製事業の専門的な知見を有しており、同社グループとの関係を強化することは、本事業の将来的な発展に資するものと期待しています。

(当社のAOCホールディングス株の持株数)

現在の持株数 : 2,994,000株

追加取得後の持株数 : 5,051,600株

以 上